

令和3年度 学校評価保護者アンケート 記述から

保護者アンケートに記述いただいたご意見について、多くの記述を寄せていただきました。たくさんありましたので、要約して掲載させていただきます。

〈全般〉

[学校生活]

「学校が楽しいようで、嫌がることもなく通っている」「張り切って登校して3か月が過ぎたが、毎日学校に行くのが楽しみだと話している。自分が思っていることを何でも先生に話し、それを受け止めてもらえることがうれしいと話している」といった生活面について。

[教職員との関係]

「娘は学校の先生が大好きで、いろいろな行事を楽しみに登校することができている」「息子は先生のことが大好き。一人一人の子どもの個性をよく見てくださり、伸ばしてくださっていると思う」といった教職員との関係について。

[学校や教職員の対応]

「日頃、子どもを理解し、安心して学校へ送り出すことができる」「様々な性格の子ども達がいて、みんなそれぞれが幸せにあるようにとの担任の先生のお言葉が、とてもよかった。これから多様性社会を築き生きていく子ども達の基礎ができていくことが楽しみだ」「子どもが不安な時に書いていただいたお手紙のおかげで、家にも落ち着いて帰ってくる事ができている」「人数が多い中、一人一人のニーズに合わせて支援をしていただいている」「クラスのお便りや、写真や動画をとって参観日にクラスの様子を見せてくださりありがたい」「高学年としての自覚が見られるようになった」「先生に、学級目標や学級の活動について、子ども達を信じて子ども達に任せていただいていることが、やる気につながっていると子どもが話しから感じる」「クラスだけのお便りを出して下さり、ありがたい」といった対応について。

・多くのあたたかい言葉、共感の言葉等をお寄せいただき、ありがとうございました。学校に行くのが楽しい、安心できる、気持ちに寄り添っている等、今後とも大事にしていかなければならないことを、職員一同しっかりと受け止め、引き続き児童のために指導・支援していかれるよう努力してまいります。

〈感染症対策について〉

「今回コロナによる学年休校があったが、学校の対応に、安心することができた。プリント等の配布、懇談会での校長先生の丁寧なあいさつに感謝」「コロナ禍で大変だが、行事など工夫して実施してもらえてとても嬉しく思っている」「小学校生活ラスト1年、子ども達にとって良き1年になるように、保護者もできることは協力していきたい」「感染症対策と、楽しい学校生活の両立・バランスは、とても難しい。感染については目に見えないウィルスとのことで仕方がないこと。子どもが楽しく過ごしながらも、感染が広がらない努力を続けられたことに感謝」「安心メールで情報を伝えていただき、安心」といった声をいただきました。

・日々、健康チェックカード、検温の記入等、保護者の皆様には感染対策にご協力いただきありがとうございます。今後も感染対策については、学校でも引き続き対応していきたいと思っております。それと同時に、上田市や真田地域、学校内での感染リスクや感染状況を踏まえた上で、日々の児童の学習活動、学校行事等については、感染対策を十分し、できる限り行っていきたいと考えております。

〈改善点〉

改善が必要なこととして、下記のようなご意見をいただきました。

[学校行事]

「遠足の時、雨で行けるかどうか悩む天気だったが、結果的には無事に行けた。可否についてどうなったのかメールにてお知らせするとあったが、メールは来なかった」といった対応。

[学校・学級運営、教職員の対応]

「クラス間での宿題・持ち物の違いについて、先生による言葉や態度の違い」「言葉遣いが酷い」「階段から落ちて頭をぶつけた、友だちにはたかれたなど、本人からしか聞かない。子ども自身が先生に言わなかったりすれば、どうなるのだろうか」といった教職員の対応や学級運営の改善。

「中学に入ってもいじめがないように、小学校のころから友だちへの思いやりをもってほしい」といったいじめ、人権感覚について。

「安心メールだと届かないこともあるので、オクレンジャーへ移行してほしい」といったメールシステムについて。

- ・行事等のあいまいな天候の場合の可否連絡については、心配されることも多いかと思われますので、連絡の有無や状況に応じての対応をはっきりお伝えしていきたいと思えます。
- ・職員の対応、言葉遣いについて具体的なご意見をいただき、ありがとうございます。真摯に受け止めてまいります。再度全職員で共有し、同一歩調で進んでいかれるようにしたいと考えております。宿題や持ち物について学年で統一すべきところはしっかりと統一し、学級独自の取組やよさを出せるところは、しっかりと出せるようにしていきたいと思えます。人権感覚を研ぎ澄ますための研修も大事にし、保護者の皆様のご理解を得られますよう努力してまいります。
- ・児童の頭のけがや大きなトラブルについては、家庭へ連絡をすることになっています。学校でしっかり把握し、迅速な対応と家庭への連絡をしていきたいと思えます。また、休み時間等、職員が把握できない場合については、児童が職員へすぐに伝えることも指導していきたいと思えます。
- ・安心メールの発信、電話連絡等については迅速に、正しくお伝えしなければなりません。なお、学年の設定で古いままのデータが残ってしまっていたことによる不具合がありました。まちがいに届くよう気をつけてまいります。昨年度より、オクレンジャー導入について検討し始めておりますが、現段階では費用の見通しが立っておりませんので、PTA役員の皆様とも今後検討していきたいと思えます。

皆様方の声をしっかり受け止めながら、子どもたちのために、本原小学校のために、引き続き精いっぱい取り組んでまいります。今後もご支援・ご協力をお願いいたします。アンケートありがとうございました。

※アンケート記述の内容は、個人の特定がされないよう配慮しながら要約し、まとめさせていただきました。